

平成31年度事業報告書

公益財団法人全国友の会振興財団

第1 友の会館の設置、管理、運営事業

- (1) 全国各地に友の会館を設置し、管理、運営を行う。友の会が行う生活研究、各種講習会、乳幼児を持つ母親の集まり、幼児、小学生対象の子ども会などを行う活動拠点として友の会館を提供し、その活動強化と地域社会への貢献のために援助した。
- (2) 全国にある145棟の建物の築年数、規模などについて一覧表を作成した。
耐震診断が必要な友の家を調べ検討し知らせた。塀について調べを実施した。
- (3) 横浜友の家外装工事を行った。
- (4) 旭川友の家の耐震工事完了した。

第2 全国友の会が行う活動に対する援助・助成事業 助成金 17,400,000円

全国友の会は、家庭生活の健全な発達に力をつくし、社会の文化向上に寄与することを目的として、生活研究を行い、それをもって周囲に働きかけた。

以下の全国友の会活動に対し援助、助成を行った。

1. 全国友の会大会

平成30年度の全国各地の活動の実践報告。

平成31年度の方針、諸活動についての協議、全国友の会会計報告など。

開催日等 平成31年5月14日(火)820名、15日(水)1,050名

開催場所 自由学園、練馬文化センター

2. 子育て支援活動

- (1) 乳幼児グループの育成
- (2) 就園前の幼児の生活についての研究と実践
- (3) 小学生の健全な生活を願い、子ども会の育成
- (4) 「早寝早起き朝ごはん」国民運動協議会会員として普及活動
- (5) 若い家庭への生活講習

3. 生活研究

次に掲げる各種活動の内容向上のための研究と実践

(1) 生活合理化啓蒙運動としての各種の研究会

・全国生活研究会

健全な家庭生活を営むための家庭経済を主に、食生活(食育を含めて)・衣生活・生活時間・循環型社会を目指しての生活等を中心とした会員相互の研究と実践の報告など。

開催日等 平成31年7月17日(水)、18日(木)延568名

開催場所 明日館講堂、全国友の家

- ・全国生活時間調べ(13回目) 令和1年6月1日から1週間の生活時間を調べた。
全国で10,405名の参加。調べた結果の冊子を作成した。

・高年生活の研究

・農家会員相互の生活研究、地産地消の奨励、農業生活者と消費者の交流

・諸活動に関わる研究、講師養成のための研修

(2) 若い女性と男性対象の生活講習会

4、全国家計調査

全国友の会の行う家計調査、10,216名の参加。この調査のまとめをもって全国各地で開催する家事家計講習会（926か所）などの資料としても活用した。

5、機関紙「友の新聞」を10回発行し、友の新聞のアーカイブ化を進めた。

6、その他 友の会活動を盛んにするために

第3 友の会の行う家事家計講習会への助成 助成金 401,003 円
全国で一斉に開催される家事家計講習会のうち、集客数が多く見込まれる会場費の助成を行った。

第4 友の会U6プロジェクトの助成 助成金 1,500,000 円
一羽仁もと子が願った幼児教育を広めるために一
開催日等 令和1年8月26日（月）、27日（火） 延 278 人
開催場所 明日館講堂、全国友の家
また、各地友の会では、現代社会の状況を踏まえて、未就学児とその家庭の健全な成長を願い「U6事業」として、各地友の会が自主的に就学前の子どもと小学生、その親に対して生活講習会、親と子の集い、講演会などを全国規模で開催した。

第5 友の会東日本大震災復興支援活動に対する助成 助成金 1,125,345 円

第6 社会福祉援助、災害救援 援助金 2,100,000 円
社会福祉

(1) アジア学院	50 万円
(2) 志染愛真ホーム	50 万円
(3) 日本心身障害児協会	50 万円

災害援助

台風19号豪雨災害見舞金として

(1) 飯山市	20 万円
(2) 丸森町	20 万円
(3) 大子町	20 万円

第7 維持会員の異動状況

維持会員	期首	期末	増減
	16,910 人	16,232 人	-678 人